

令和4年度

産業動物臨床実習研修・行政体験研修の実施について

— 募集要領 —

本事業では、獣医学を専攻する学生に対し、経験豊かな獣医師による臨床実習研修、行政体験研修等の開催により、獣医学を専攻する学生の産業動物診療及び公務員分野への参入意欲を醸成し、これらの分野における獣医師の育成・確保を図ることを目的とする。

1 受講手続き

研修の受講手続きは Web 上での手続きとし、以下に従い期日までに申込等を行ってください。なお、本研修に係る事務の一部は、家畜衛生対策推進協議会（以下、「当協議会」という。）が委託する JTB を通じて行うこととしております。

(1) 研修の申込み

受講を希望する方は、公益社団法人中央畜産会ホームページ (<https://jlia.lin.gr.jp>) にアクセスして、「令和4年度 産業動物臨床実習・行政体験研修 受講申込」から申込みを行ってください。申込みに当たっては、受講決定後本人都合による辞退等の無いよう、時期等をよく検討の上、申込みを行ってください。

なお、新型コロナまん延拡大、家畜伝染病の発生等により、研修機関によっては開催できなくなる場合がありますので、予めご了承ください。

また、防疫上の観点から、海外旅行は行わないよう、特にご注意願います。

(2) 受講者の決定

- ・今年度の募集人数は280名以内です。
- ・受講希望者が募集人数を超えた場合には、調整させていただきます。
- ・当協議会は、受講希望を取りまとめ精査及び必要な調整等を行った上で受講者を決定し、受講希望者、受講者所属大学、並びに研修実施都道府県及び実施大学に通知します。

(3) 受講者に助成する経費

ア 交通費

在籍大学から研修場所までの往復の交通費を助成することとし、鉄道切符、航空券等のチケットを発券します。なお、助成する交通費は、Web 上から申請する場合に限ることとします。また、助成する経路以外の経路によるもの、研修前後に係る私用の移動、研修期間中の交通費については助成の対象外です。

イ 宿泊料

研修中に宿泊を必要とする場合、研修初日から研修最終日の前日までの宿泊費を助成することとし、宿泊券を発券します。助成する宿泊料は、Web 上から申請する場合に限ることとし、上限は1泊2,500円、4泊までとします。上限額を上回る場合は、

上回る額を研修受講者が定められた方法で納入して下さい（Web 上で交通費及び宿泊料の助成申請した後、自己都合により研修を辞退される場合は、キャンセル料が発生します。）

なお、研修への参加費は必要ありません。また、研修期間中の傷害及び損害保険は、本協議会で対応します。食事代は、自己負担となります。

2 研修の開催予定場所・時期

(1) 臨床実習研修

- A 酪農学園大学： 令和4年8月22日（月）～8月26日（金）5日間（牛）
北海道江別市文京台緑町582 電話011-386-1111
- B 岩手大学： 令和4年8月22日（月）～8月26日（金）5日間（牛）
岩手県盛岡市上田3-18-8 電話019-621-6224
- C 麻布大学： 令和5年2月13日（月）～2月17日（金）5日間（豚）
相模原市中央区淵野辺1-17-71 電話042-754-7111
- D 山口大学： 令和4年8月22日（月）～8月26日（金）5日間（馬）
山口市吉田1677-1 電話083-933-5873
- E 宮崎大学： 令和4年8月29日（月）～9月2日（金）5日間（牛）
宮崎市学園木花台西1-1 電話0985-58-7280
- F 鹿児島大学： 令和4年8月29日（月）～9月2日（金）5日間（牛）
鹿児島市郡元1-21-24 電話099-285-8737
- G 鹿児島大学： 令和4年8月22日（月）～8月26日（金）5日間（馬）
鹿児島市郡元1-21-24 電話099-285-3538
- H 日本養豚開業獣医師協会（豚）： 令和4年8月～9月頃（期間中の5日間）
（時期及び研修場所については、受入側と相談して決まります。）
事務局： 茨城県つくば市西大井1704-3 電話090-2045-1960
- I 日高獣医師会（馬）： 令和4年8月1日（月）～8月5日（金）
事務局： 北海道日高郡新ひだか町静内田原517 電話0146-46-7200
軽種馬生産技術総合研修センター内
- J 農業共済組合： 令和4年8月～9月頃（期間中の5日間）
（時期及び研修場所については、受入側と相談して決まります。）
- (ア) 千葉県農業共済組合 千葉県千葉市中央区新千葉3-2-6 電話043-245-7454
- (イ) 滋賀県農業共済組合 滋賀県大津市梅林1-14-17 電話077-524-6038
- (ウ) 兵庫県農業共済組合 神戸市中央区下山手通4-15-3 電話078-332-7161
- (エ) 愛媛県農業共済組合 愛媛県松山市二番町4-4-2 電話089-941-8135
- (オ) 鹿児島県農業共済組合 鹿児島県鹿児島市鴨池新町12-4 電話099-255-6161

(2) 行政体験研修

K 次の各都道府県の家畜保健衛生所等において、5日間程度の研修を実施します。

注)：○囲み数字は、各都道府県の受講可能時期です。

各都道府県家保別の詳細日程は、別途 WEB 上から申込時に確認願います。

【北海道・東北地方】

北海道	②、③、⑥				
青森県		岩手県	①、③、④	宮城県	③～⑤
秋田県	③～⑥	山形県	①、④、⑤	福島県	①、④～⑥

【関東・甲信越地方】

茨城県	①～⑦	栃木県	①、③～⑥	群馬県	①～⑦
埼玉県	④、⑥	千葉県	⑤	東京都	③、⑤
神奈川県	①、⑤、⑥	新潟県	①、③～⑦	山梨県	①～⑦
長野県	①、③～⑦				

【東海・北陸地方】

富山県	⑤～⑦	石川県	④	福井県	④～⑥
岐阜県	①～⑦	静岡県	⑤	愛知県	④、⑥
三重県	③				

【近畿地方】

滋賀県	④、⑤	京都府	②、③、⑤	大阪府	
兵庫県	①～⑦	奈良県	⑥	和歌山県	①、④～⑦

【中国・四国地方】

鳥取県	②、③～⑥	島根県	②	岡山県	④～⑦
広島県	②	山口県	①～⑦	徳島県	①～⑦
香川県	①～⑤	愛媛県	①～⑦	高知県	

【九州・沖縄地方】

福岡県	⑤～⑦	佐賀県	③～⑦	長崎県	①、③～⑦
熊本県	③、⑤	大分県	②、③、⑤、⑥	宮崎県	①～⑦
鹿児島県	⑦	沖縄県	②～⑦		

< 受講可能時期 >

- | | | |
|---|---------------------------|-----|
| ① | 令和4年8月 1日(月) ~ 8月5日 (金) | 5日間 |
| ② | 令和4年8月 15日(月) ~ 8月19日 (金) | 5日間 |
| ③ | 令和4年8月 22日(月) ~ 8月26日 (金) | 5日間 |
| ④ | 令和4年8月 29日(月) ~ 9月2日 (金) | 5日間 |
| ⑤ | 令和4年9月 5日(月) ~ 9月9日 (金) | 5日間 |
| ⑥ | 令和4年9月 12日(月) ~ 9月16日 (金) | 5日間 |
| ⑦ | 令和4年9月 26日(月) ~ 9月30日 (金) | 5日間 |

3 応募資格、募集人数

(1) 応募資格 : 獣医学部 (学科) 在籍者

(2) 募集人数 :

【臨床実習研修】

- | | | |
|-------------------|---|---------------|
| A 酪農学園大学 (牛) | : | 10名 (4~5年生) |
| B 岩手大学 (牛) | : | 10名 (3~5年生) |
| C 麻布大学 (豚) | : | 10名 (4~5年生) |
| D 山口大学 (馬) | : | 10名 (4~5年生) |
| E 宮崎大学 (牛) | : | 10名 (3~5年生) |
| F 鹿児島大学 (牛) | : | 10名 (4~5年生) |
| G 鹿児島大学 (馬) | : | 10名 (2~5年生) |
| H 日本養豚開業獣医師協会 (豚) | : | 10名 (2~5年生) |
| I 日高獣医師会 (馬) | : | 2名 (2~5年生) |
| J 農業共済組合 | | |
| (ア) 千葉県農業共済組合 | : | 2名程度 (2~5年生) |
| (イ) 滋賀県農業共済組合 | : | 3名程度 (2~5年生) |
| (ウ) 兵庫県農業共済組合 | : | 19名程度 (2~5年生) |
| (エ) 愛媛県農業共済組合 | : | 2名程度 (2~5年生) |
| (オ) 鹿児島県農業共済組合 | : | 16名程度 (2~5年生) |

【行政体験研修】

- | | | |
|-----------------|---|----------------|
| K 行政体験研修 (都道府県) | : | 150名程度 (1~5年生) |
|-----------------|---|----------------|

4 カリキュラムの概要

(1) 臨床実習研修（大学実施カリキュラム：別添1）

A 酪農学園大学（対象家畜：牛）

動物病院において、症例を用いて臨床診断・治療法を、また、農場において診療・疾病予防の実際を学ぶ。

B 岩手大学（対象家畜：牛）

牛の診療の基本、牛のハンドリングやロープワーク等を含めた治療の基本手技及び繁殖関連疾病の診断と治療の実際や病理解剖について学ぶ。

C 麻布大学（対象家畜：豚）

学内実習場において、衛生管理技術等の習得とともに内科学的診断・治療法、繁殖障害の診断・治療法等を学ぶ。

D 山口大学（対象家畜：馬）

馬の救急医療に必要な知識および技術を山口大学の Hands-on プログラムと Case discussion を通して学ぶ。

E 宮崎大学（対象家畜：牛）

産業動物診療施設を生かした実習（大動物用 X 線、腹腔鏡検査等）を中心として、内科診断学、外科的疾患の診断・治療、繁殖障害の診断・治療、感染症および防疫について学ぶ。

F 鹿児島大学（対象家畜：牛）

牛の臨床現場で必要とされる基礎的な臨床検査及び診療技術について学ぶ。

G 鹿児島大学（対象家畜：馬）

馬の臨床現場で必要とされる基礎的な臨床検査及び診療技術について学ぶ。

H 日本養豚開業獣医師協会（対象家畜：豚）

現役で活躍している養豚専門獣医師の診療活動に同行して、疾病の診断・治療法を学ぶとともに、農場全体としての飼養衛生管理指導等を学ぶ。

I 日高獣医師会（対象家畜：馬）

北海道日高管内において、馬の診療活動等に同行し、疾病の診断・治療法並びに飼養衛生管理指導等を学ぶ。

J 農業共済組合（対象家畜：乳牛、肉牛）

農業共済組合等の診療施設で、獣医師職員に同行して、疾病の診断・治療法、飼養衛生管理指導等を学ぶ。

(2) 行政体験研修（カリキュラムの事例：別添2）

K 都道府県の家畜保健衛生所を中心として、畜産農家に対する防疫・衛生指導、室内検査等行政機関勤務獣医師の業務を学ぶ（44 都道府県）。

5 受講者受付期限

令和4年 6月15日(水) ～ 令和4年 7月 5日(火)

6 問合わせ先

家畜衛生対策推進協議会

(事務担当：公益社団法人中央畜産会 衛生指導部)

〒101-0021 東京都千代田区外神田2-16-2

第2ディーアイシービル9階

電話：03-6206-0832 (担当：鈴木、松本)

Fax：03-5289-0890

なお、本会から直接電話連絡する場合には、03-6206-0832 又は0835 からとなります。

メールアドレス： rinshou@sec.lin.gr.jp

中央畜産会ホームページ： <https://jlia.lin.gr.jp>

別添1

臨床実習研修カリキュラム

(カリキュラムは、現在の予定であり、今後変更されることがあります。)

A 酪農学園大学

	9:00~12:00	13:00~17:00
8月22日 (月)	<ul style="list-style-type: none"> ・開講式 ・オリエンテーション ・牛の身体検査と臨床検査の基礎 	
8月23日 (火)	<ul style="list-style-type: none"> ・雌牛の生殖器検査と人工授精の基本 	
8月24日 (水)	<ul style="list-style-type: none"> ・乳牛群の健康管理とモニタリング 	
8月25日 (木)	<ul style="list-style-type: none"> ・牛の内科診断と外部農場診療活動 	
8月26日 (金)	<ul style="list-style-type: none"> ・牛の運動器疾患の診断と治療 ・総合ディスカッション ・閉講式 (修了証の授与) 	

B 岩手大学 (牛)

	9:00~12:00	13:00~17:00
8月22日 (月)	<ul style="list-style-type: none"> ・開講式 ・オリエンテーション 	<ul style="list-style-type: none"> ・牛の診療の基本 (スキルラボモデル及び実習牛)
8月23日 (火)	<ul style="list-style-type: none"> ・牛のハンドリングと診療の実際 	
8月24日 (水)	<ul style="list-style-type: none"> ・牛の繁殖機能検査 	
8月25日 (木)	<ul style="list-style-type: none"> ・近郊農場診療実習 	<ul style="list-style-type: none"> ・院内診療実習
8月26日 (金)	<ul style="list-style-type: none"> ・病理解剖実習 	<ul style="list-style-type: none"> ・症例検討会 ・総合ディスカッション ・閉講式 (修了証の授与)

C 麻布大学 (豚)

	9:00~12:00	13:00~17:00
2月13日 (月)	<ul style="list-style-type: none"> ・開講式 ・オリエンテーション ・豚について (座学) 	<ul style="list-style-type: none"> ・豚の一般検査実習 (豚のハンドリング、試料採取法) ・豚の血液検査法
2月14日 (火)	<ul style="list-style-type: none"> ・豚の病理解剖法 (座学) ・病原体検索法 	<ul style="list-style-type: none"> ・病豚の病理解剖実習 ・病原体検索実習 (採材法)
2月15日 (水)	<ul style="list-style-type: none"> ・豚の栄養学 (座学) ・豚の繁殖学 (座学) 	<ul style="list-style-type: none"> ・豚臨床繁殖実習 (発情観察、妊娠鑑定手法、直腸検査法) ・病原体検索実習 (細菌検査)
2月16日 (木)	<ul style="list-style-type: none"> ・豚の感染症 (座学) ・豚の肢蹄障害 (座学) 	<ul style="list-style-type: none"> ・病原体検索実習 (PCR検査) ・獣疫学的手法と実際の農場対応 (座学+演習) ・発表会資料作成
2月17日 (金)	<ul style="list-style-type: none"> ・養豚に関わる臨床獣医師の仕事 (座学) ・病理切片観察 ・発表会資料作成 	<ul style="list-style-type: none"> ・症例発表会 ・総合討論 ・閉講式 (修了証の授与)

D 山口大学 (馬)

	8:30~12:00	13:00~17:00	その他
8月22日 (月)	8:30 農学部・共同獣医学部 棟5番講義室集合 <ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーション ・救急医療の基礎 (医療面接、診察、保定、採血、注射法、経鼻・経口投与法、歯科) 	<ul style="list-style-type: none"> ・眼科実習 (各種検査法、局所麻酔法、角膜縫合、結膜フラップ、点眼留置、眼瞼縫合、超音波検査、学内見学) 	懇親会 (18:00~20:00)
8月23日 (火)	<ul style="list-style-type: none"> ・循環器実習 (心臓疾患の病態と病理解剖法、心電・心音図検査、超音波検査) 	<ul style="list-style-type: none"> ・呼吸器実習 (内視鏡検査、気管支肺胞洗浄、超音波検査、永久気管開口術、円鋸術、喉頭形成術) 	症例検討会 (ディスカッション) (18:00~20:00)
8月24日 (水)	<ul style="list-style-type: none"> ・跛行診断実習 (歩様検査、触診、超音波検査、診断麻酔法) 	<ul style="list-style-type: none"> ・消化器内科実習 (疝痛診断治療、合併症、直腸検査、超音波検査、腹水検査、腹腔探查(シュミレーター新作)・腸管縫合、経鼻胃カテーテル) 	症例検討会 (スライド作成) (18:00~20:00)
8月25日 (木)	<ul style="list-style-type: none"> ・画像診断実習 (X線撮影法、フィルムリーディング、四肢局所解剖) ・11:00~ CT、MRI、核医学 	<ul style="list-style-type: none"> ・整形外科実習 (キャスト固定、AO法による整形外科 (Lag、ワイヤー、DCP、LCP)) 	症例発表会 (18:00~20:00)
8月26日 (金)	<ul style="list-style-type: none"> ・繁殖実習 (馬の繁殖疾患、生殖器解剖) 	<ul style="list-style-type: none"> ・麻酔実習 (倒馬・覚醒法、麻酔管理) ・病理解剖 ・17:00~修了証授与・総括・解散 	反省会 (18:30~21:00)

*持参品： つなぎ、帽子、聴診器、秒針つき時計、プレゼンテーション用ノートパソコンもしくはタブレット。

*大学 ⇄ ホテル間の移動は毎朝ホテル前より出発するタクシーに乗車します。

E 宮崎大学 (牛)

	9 : 00~12 : 00	13 : 00~17 : 00
8月29日 (月)	<ul style="list-style-type: none"> ・開講式、オリエンテーション ・牛の臨床検査① (講義) ・身体検査、臨床検査 (血液検査、尿検査、第一胃検査) 	<ul style="list-style-type: none"> ・牛の臨床検査① (実習) ・身体検査、臨床検査 (血液検査、尿検査、第一胃検査)
8月30日 (火)	<ul style="list-style-type: none"> ・牛の臨床検査② (実習) (症例牛の臨床検査と生前診断) 	<ul style="list-style-type: none"> ・牛の臨床検査② (実習) ・解剖実習 (症例牛の総合診断)
8月31日 (水)	<ul style="list-style-type: none"> ・牛の臨床検査③ (講義) 繁殖機能検査 (膣検査、直腸検査、 超音波診断) 	<ul style="list-style-type: none"> ・牛の臨床検査③ (実習) 繁殖機能検査 (膣検査、直腸検査、 超音波診断)
9月1日 (木)	<ul style="list-style-type: none"> ・牛の感染症 (講義) 口蹄疫、牛伝染性リンパ腫 ・牛の感染症 (演習) 防疫演習 	<ul style="list-style-type: none"> ・牛の感染症 (見学) 口蹄疫メモリアルセンター (高鍋町)
9月2日 (金)	<ul style="list-style-type: none"> ・総合ディスカッション ・閉講式 (修了証の授与) 	

F 鹿児島大学 (牛)

	9 : 00~12 : 00	13 : 00~16 : 00
8月29日 (月)	<ul style="list-style-type: none"> ・開講式、オリエンテーション ・牛診療の基礎 (講義) 	<ul style="list-style-type: none"> ・牛の検査と治療 (講義) ・牛の画像検査 (講義)
8月30日 (火)	<ul style="list-style-type: none"> ・牛診療の基礎 (牧場実習) 	<ul style="list-style-type: none"> ・牛疾病の診断と治療 (牧場実習)
8月31日 (水)	<ul style="list-style-type: none"> ・移動 ・大隅地域での牛疾病と治療 (講義) 	<ul style="list-style-type: none"> ・牛疾病の診断と治療 (現地農場)
9月1日 (木)	<ul style="list-style-type: none"> ・牛疾病の診断と治療 (現地農場) 	<ul style="list-style-type: none"> ・牛疾病の診断と治療 (現地農場) ・移動
9月2日 (金)	<ul style="list-style-type: none"> ・牛疾病の外科手術 	<ul style="list-style-type: none"> ・各実習の総括 ・総合ディスカッション ・閉講式 (修了証の授与)

G 鹿児島大学 (馬)

	AM 9:00~12:00	PM 13:00~16:00
8月22日 (月)	<ul style="list-style-type: none"> ・開講式 ・オリエンテーション ・総論 (馬の特性、一般検査等) 	実習用馬での実習 <ul style="list-style-type: none"> ・ハンドリング、乗馬 ・一般検査 (視診、触診、聴診、打診) ・採血法、注射法
8月23日 (火)	<ul style="list-style-type: none"> ・繁殖学、外科学 (整形外科) 	実習用馬での実習 <ul style="list-style-type: none"> ・内視鏡検査法 ・超音波検査法 (心エコー、臍エコー) ・経鼻カテーテル挿入法
8月24日 (水)	<ul style="list-style-type: none"> ・麻酔学、感染症学 	実習用馬での実習 <ul style="list-style-type: none"> ・全身麻酔法 ・CT撮影法 ・レントゲン検査法
8月25日 (木)	<ul style="list-style-type: none"> ・外科学 (消化器、呼吸器) 	実習用馬での実習 (上記不足分) 解剖体での実習 <ul style="list-style-type: none"> ・結紮法 ・関節鏡手術 ・雌生殖器触診
8月26日 (金)	実習用馬での実習 (上記不足分) 解剖体での実習 <ul style="list-style-type: none"> ・喉頭形成術、腸管吻合 ・螺子固定術、縫合法 	<ul style="list-style-type: none"> ・総合ディスカッション ・閉講式 (修了証の授与)

別添2

行政体験研修カリキュラム事例

事例 (案)

	午 前	午 後
1日目(月)	/	オリエンテーション 家畜保健衛生所の業務概要等の説明
2日目(火)	家畜伝染病予防法巡回検査 牛結核病、ブルセラ病、ヨーネ病	検査室業務 牛ヨーネ病検査、糞便検査
3日目(水)	病性鑑定業務 病理解剖 (牛)	検査室業務 細菌検査実習等
4日目(木)	放牧衛生検査 妊娠鑑定、採血等	検査室業務 ピロプラズマ病検査、血液検査、染色法
5日目(金)	病性鑑定業務 病理組織検査、細胞観察等 研修終了に伴う感想等意見交換	/

(注) 行政体験研修のカリキュラムは、受講する家畜保健衛生所の業務の実施状況等によりそれぞれ異なりますのでご留意願います。